



公益社団法人 日本観光振興協会
JAPAN TRAVEL AND TOURISM ASSOCIATION

NEWS RELEASE

平成 29 年 9 月 22 日
全国産業観光推進協議会
(事務局:公益社団法人日本観光振興協会
総合調査研究所) 担当:森岡・近藤
TEL:03-6435-8333

「UNWTO 部門賞」受賞決まる！！

「産業」が「観光」になる ～全国産業観光推進協議会の取組み～

全国産業観光推進協議会（代表：副会長 須田 寛、事務局：公益社団法人日本観光振興協会、本部：東京都港区 会長 山口範雄）は、このほど、第3回ジャパン・ツーリズム・アワード (<http://t-expo.jp/biz/program/award.html>) の「UNWTO 部門賞」を受賞しました。

全国産業観光推進協議会の「『産業』が『観光』になる ～全国産業観光推進協議会の取組み～」が受賞。受賞理由は、本物志向の旅が求められる中、工業・農林水産業・サービス業など地域の産業を観光素材として提供することで交流人口の拡大を図っている。地域の産業を観光活動として定着させ、持続的な取り組みとしていることが評価されました。

当協議会では、この受賞を嬉しく、また、真摯に受けとめ、今後の協議会活動に一層、邁進して参る所存ですので、今後共、地域の皆様をはじめ企業、観光関係者の皆様のご支援をお願い申し上げます。【第3回ジャパン・ツーリズム・アワード受賞一覧より】

UNWTO部門賞
審査委員会特別賞



UNWTO部門賞

The Japan Tourism Award for Responsible Tourism in collaboration with UNWTO

The Japan Tourism Award for
Responsible Tourism in
collaboration with UNWTO



▲(大人の社会派ツアー)宇部興産伊佐セメント工場石炭鉱山

全国産業観光推進協議会

**「産業」が「観光」になる
～全国産業観光推進協議会の取組み～**

●選考ポイント
我が国における消費者の観光に対する価値観の多様化により、新たに地域の魅力をしつくりと味わう本物志向の観光が求められるようになった。その中で、全国産業観光推進協議会は工業のみならず農林水産業、サービス業など地域の産業を観光素材として消費者に提供することで交流人口を拡大することを目的に普及活動を中心とした事業を展開しており、観光活動としての産業観光を定着、かつ持続的な取り組みとしていることが評価された。



▲産業観光ワークショップ in 青森 シンポジウム・視察ツアー

「UNWTO部門賞」とは
世界観光機関(World Tourism Organization: UNWTO)は、2003年の第58回国連総会において承認された国連の専門機関であり、日本を含む約160か国が加盟する観光分野における世界最大の国際機関として、観光の振興・発展を活動目的とし、様々な事業を実施しています。
世界観光機関は世界の環境、文化遺産、社会に与える潜在的な悪影響を最小限にしながら、観光産業の発展を最大限に引き出すことを目的としてUNWTO総会(1999年)で採択された規範であり、この普及および実施活動はUNWTOが実施する最も重要な事業の一つとされています。
観光庁の主導により、2014年9月に日本の主要な観光産業の企業・団体が世界観光機関総会に署名しました。これを受け、ツーリズムEXPOジャパン組織委員会は、世界で初めて当観光機関の理解と推進、ならびに観光産業における新しい価値創造を目的とする規範制度を設け、責任ある観光産業の持続的な発展に努めることとしました。

参考:UNWTO世界観光機関(英語)
<http://ethics.unwto.org/en/content/global-code-ethics-tourism>


